



(独)住宅金融支援機構理事長賞

講 評： 奈良県五條市の中心部に程近く、田園風景が広がる場所に建つ、築120年の四代住み継がれた立派な民家である。高齢の母堂にとって台所が非常に不便であったことから、15年前からリフォームを検討していた。45年前にこの家に嫁いで来た時から施主夫人が非常に気に入っている家だとのことである。

残念ながら母堂は亡くなられたが、夫人の趣味がお茶であり、常時たくさんの友人が見えることから、古民家の開放的な雰囲気を最大限に生かしたオープンキッチンとし、常に会話を楽しみ、みんなでぎやかに過ごせる空間を目指したという。

リフォーム部分はもともとは土間の釜炊き場があったところである。戦後に一旦全面リフォームし、床と天井が新設されており、圧迫感のあるLDKであったが、今回のリフォームで天井を取り払い古民家の空間的な広がりを生かされた。

この天井裏に隠れていた2本の梁は、シロありの被害に遭っていたことから入れ替えを行った。新しい梁には既存の梁とは異なった色調の塗装が施されているが、違和感はなく、木組みの美しさが感じられる仕上がりとなっている。そして、天井、建具、床材には白木等の明るい素材を用いており、そのコントラストが美しい。

さらに、壁には赤と黄を少し混ぜた珪藻土を使うことによりバランスのとれたコーディネートとなっている。また、施工途中に見つけられた大壁に隠されていた板戸もリビングのテイストとして利用されている。

これらは、日中の天窓からの明かりとワイヤー吊りのシンプルな照明の組み合わせにより、より一層の柔らかさが醸し出されている。

一方、ガラスの間に布を挟んだ摺りガラス風の間仕切戸や、ついたてのないフラットなオープンキッチンカウンターにリビングから手元が見えない工夫、既製品を囲い込むようデザインされたレンジフード、職人の手による障子や雨戸の作り込み等、細やかな配慮が随所に施された良質なリフォームである。

性能面では、改修を行った壁には断熱材を充填し、開口部にはペアガラスの木製建具を採用し省エネ性能を向上させ、オール電化、床暖房とすることにより安全性と快適性を確保している。

この作品の優れている点は、古民家のもつダイナミック感と最新の設備・家具とのコーディネートが優れている点であり、タイトルに示された「熟年を楽しむ」というコンセプトのリフォームが設計者と施主の信頼関係により実現していることである。

放置されていた古民家の再生とは異なり、施主の生まれ育った家、そこに嫁いだ夫人の思いが詰まった家であり、それぞれの立場から楽しく住み続けられるリフォームとして完成度が高い。住宅金融支援機構理事長賞にふさわしい作品である。



リフォーム前後の写真



リフォーム前

リフォーム後

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想 など

四代住み継いだ母屋のリビング・ダイニング・キッチンリフォーム。離れには本格的な茶室もある旧家。テーマは、ご夫婦で「熟年を楽しむ」ための居間・オープンキッチンを、代々受継がれてきた古民家の良さを生かし、南北の庭の季節感を楽しみながら、落ち着いた佇まいの中で大人たちの円熟した楽しみができるようにリフォームする。

既存のインテリアは天井の低い合板で囲われた部屋でしたが、天井を撤去して厨子の木組みを現わし、古材と白木（天井：杉無垢材、白木の建具：タモ・ひのきなど）、少し赤みの入った珪藻土、床暖房

特に配慮した住宅性能： 部分改修ですが解体してみると主要な梁がシロアリの被害にあったため2本の梁を入れ替えると共に防湿及び、木部の脆弱な部分を補強しています。設備は火災への安全性を考えオール電化とし、空間の容積が大きいので床暖房を採用。バリアフリー。

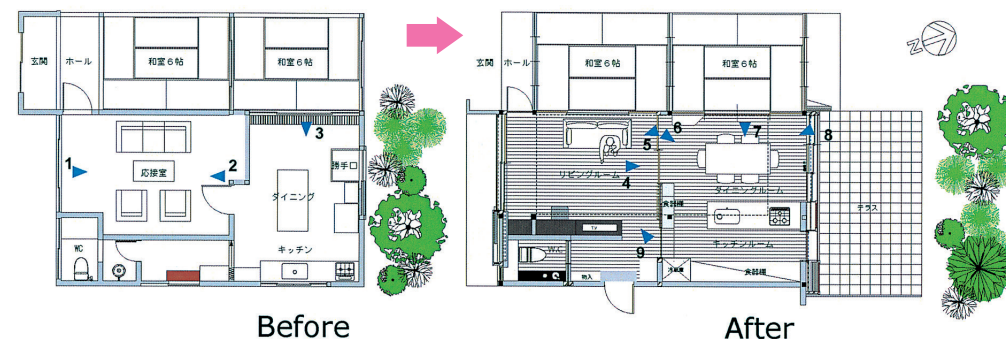
対応のパンパーの床材など自然素材の質感を大切に和空間に仕上げ、その中にオープンスタイルのキッチンとモダンな家具をコーディネートしています。（オープンキッチンは夫人の15年間の夢）

キッチン天井にトップライト2カ所を設けて昼の自然光と、夜は間接照明とテーブル上のハロゲンランプで料理を美味しく感じさせるよう昼夜の雰囲気を変えられるようにしています。

又、門から入った前庭（南）と北側の庭を眺められるように掃き出しの開口部（木製ペアガラス）を設け北側は全開できるようにし、内部は紙障子を設けやんわりとした光を楽しめるようにしています。

データ

所在地	奈良県五條市	構造／築後年数	在来木	造／	120	年
該当工事面積	46.5 m ² ／総工事床面積	46.5 m ²	該当部分工事費	1,400 万円／総工事費	1,800 万円	
居住者構成	15歳以上65歳未満： 人／65歳以上： 2 人／15歳未満： 人／ペット：					
設計会社	平井憲一建築事務所	担当者	平井 憲一			
施工会社	内原工務店	担当者	内原 一誠			



Before

After